

裾野市公共施設等総合管理計画（第2版）施設類型別方針 進捗管理シート【2021年度】

分類	総論
関係課名	行政改革課

1. 類型別方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設等総合管理計画で「施設類型別マネジメント方針」を定めるとともに、毎年の進捗管理（取り組み状況を公表）によりPDCAサイクルを回す。</li> <li>・全庁的な公共施設マネジメントの推進を図るため、引き続き「公共施設マネジメントプロジェクトチーム（FMPT）」を開催する。</li> <li>・公共建築物全体の維持補修・更新にかかる長期的な費用を把握するため、表計算ソフトによる簡易的な「公共施設等更新費用のシミュレーション」を作成する。シミュレーションを活用し、予算を平準化しつつ計画的に実施する。</li> <li>・公共建築物の施設管理者による日常点検をチェックシートに基づき実施する。</li> <li>・施設の包括管理制度の導入の可能性について、本市に市場性があるか民間事業者へのサウンディングを行う。</li> </ul>
---

2. 年次別計画（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

年度	計画内容または実施内容
2021	公共施設等総合管理計画の改訂、施設類型別方針の決定
2022	施設所管課による施設点検を制度化（年度当初に施設管理者研修会を実施）
2023	包括施設管理業務について民間事業者にサウンディング、PDCAサイクル
2024	PDCAサイクルによる実施
2025	PDCAサイクルによる実施

3. 2021年度の取組内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・FMPT や行政改革推進本部を開催し、施設類型別方針を決定したうえで、公共施設等総合管理計画を更新した。</li> </ul>
---

4. 今後の方針等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設所管課による施設点検を制度化させるため、施設管理者研修会を実施する。</li> <li>・包括施設管理業務の導入可能性について調査・研究を行う。</li> </ul>
---

裾野市公共施設等総合管理計画（第2版）施設類型別方針 進捗管理シート【2021年度】

分類	建築①行政系施設
関係課名	行政課

1. 類型別方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・市庁舎機能は、DX(デジタル・トランスフォーメーション)による変化を見極めつつ、集約化による施設の有効利用や床面積の縮減を検討する。</li> <li>・裾野市役所本庁舎で改修が必要となっている空調設備や照明設備は、ESCO 事業の手法を活用して実施が可能であるか検討する。 (ESCO 事業：民間事業者の提案により省エネルギー効果と費用対効果を最大限引き出すサービス)</li> <li>・消防団詰所は、施設の更新時期にあわせた集約化の可能性を検討する。</li> </ul>
---

2. 年次別計画（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

年度	計画内容または実施内容
2021	裾野市役所の空調設備改修に関して、ESCO 事業導入の可能性を調査・検討
2022	庁舎機能の集約化の検討、消防団詰所の統合の可能性を協議
2023	庁舎機能の集約化の検討、消防団詰所の統合の可能性を協議
2024	庁舎機能の集約化の検討、消防団詰所の統合の可能性を協議
2025	庁舎機能の集約化の検討、消防団詰所の統合の可能性を協議

3. 2021年度の実施内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・裾野市役所本庁舎の空調設備改修に関して、ESCO 事業導入の可能性を調査・検討した。</li> </ul>
---

4. 今後の方針等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ESCO 事業導入の調査・検討結果を踏まえて本庁舎の改修方法を決定する。</li> </ul>
---

裾野市公共施設等総合管理計画（第2版）施設類型別方針 進捗管理シート【2021年度】

分類	建築②保健・福祉施設
関係課名	健康推進課

1. 類型別方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉保健会館は、福祉機能および子育て支援機能の拠点として集約化を進める。また、駐車場の確保を含めた借地の解消の方向性と、入浴施設「せせらぎの湯」を含む老人福祉センター機能の在り方を検討する。</li> <li>・ヘルシーパーク裾野は、民間でもサービスの提供が可能であることから、長期的な維持管理・運営コストを検証し、市の財源を投入しなくても運営が可能な指定管理者等を選定できるよう検討・協議を行う。</li> <li>・福祉センター石脇は、将来的な民間譲渡の可能性を検討する。併せて、隣接する市有地残地の有効活用も含めて検討する。</li> <li>・シルバーワークプラザは、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」第五条の規定により市がシルバー人材センターの拠点確保を支援する必要があるが、拠点は市有施設に限定されていないため、各形態の費用や利便性を比較し今後の在り方を検討する。</li> </ul>
---

2. 年次別計画（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

年度	計画内容または実施内容
2021	ヘルシーパーク裾野の指定管理者の選定を検討・協議
2022	老人福祉センター機能の在り方、福祉センター石脇の民間譲渡の可能性、シルバーワークプラザの今後の在り方を検討
2023	老人福祉センター機能の在り方、福祉センター石脇の民間譲渡の可能性、シルバーワークプラザの今後の在り方を検討
2024	老人福祉センター機能の在り方、福祉センター石脇の民間譲渡の可能性、シルバーワークプラザの今後の在り方を検討
2025	老人福祉センター機能の在り方、福祉センター石脇の民間譲渡の可能性、シルバーワークプラザの今後の在り方を検討

3. 2021年度の実施内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルシーパーク裾野の指定管理者選定にかかる公募・現地説明会を実施した。</li> </ul>
--

#### 4. 今後の方針等

- ・ 指定管理者選定にかかる公募に対する応募事業者に対する選定審査を行う。
- ・ 選定審査の結果により、事業者の指定及び施設営業の再開を行う。

裾野市公共施設等総合管理計画（第2版）施設類型別方針 進捗管理シート【2021年度】

分類	建築③市民文化系施設
関係課名	生涯学習課

1. 類型別方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民文化センターの会議室やホールは、生涯学習センター（④社会教育系施設）等にも類似機能を有していることから、利用状況を分析し、実態に合わせた集約化を検討する。実施にあたっては、室の利用率だけで判断せず、利用者の利用形態（ダンス、会議、ワークショップ、楽器演奏…など）を分析したうえで、市民サービスを維持しつつ必要に応じて既存施設のリニューアル（室用途や広さの見直し）等を併せて実施する。</li> <li>・長期的には、市民文化センターあるいは生涯学習センターのいずれかへ統合化を行い、同時に財政条件の検討（民間売却時の試算や防衛補助金の返還義務などの調査）を行う。</li> <li>・市民文化センターは、民間活力の活用などにより利用増進を図りながら、適切な規模で長寿命化の修繕・改修を行い存続していくが、第2期行財政構造改革の取組期間中は、改修を抑制するとともに、安全上の影響が生ずる場合には機能の一時停止も視野に入れる。</li> </ul>
--

2. 年次別計画（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

年度	計画内容または実施内容
2021	会議室等の縮小や統合に向けた利用者の利用形態の把握・分析方法の検討
2022	会議室等の新たな集計方法による利用状況の把握
2023	会議室等の新たな集計方法による利用形態の分析、方向性の検討
2024	会議室等の新たな集計方法による利用形態の分析、方向性の検討
2025	会議室等の方向性の決定

3. 2021年度の実施内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・2022年度に予定している市民文化センターの改修について検討を行った。</li> </ul>
--

4. 今後の方針等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議室等の利用状況把握について新たな集計方法を用いて実施する。</li> <li>・利用形態の分析を複数の施設で横断的に行い、各施設の方向性を検討する。</li> </ul>
---

裾野市公共施設等総合管理計画（第2版）施設類型別方針 進捗管理シート【2021年度】

分類	建築④社会教育系施設
関係課名	生涯学習課、鈴木図書館

1. 類型別方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習センターの会議室やホールは、市民文化センター（③市民文化系施設）等にも類似機能を有していることから、利用状況を分析し、実態に合わせた集約化を検討する。実施にあたっては、室の利用率だけで判断せず、利用者の利用形態（ダンス、会議、ワークショップ、楽器演奏…など）を分析したうえで、市民サービスを維持しつつ必要に応じて既存施設のリニューアル（室用途や広さの見直し）等を併せて実施する。</li> <li>・長期的には、市民文化センターあるいは生涯学習センターのいずれかへ統合化を行い、同時に財政条件の検討（民間売却時の試算や防衛補助金の取扱いなどの調査）を行う。</li> <li>・富士山資料館は、2021年度末で休館し、収蔵品の取扱い、防衛補助の返還協議を進める。併せて、本市における資料館機能の在り方を検討し、深良地区郷土資料館を含めて、既存施設（市民文化センター等）への複合化を行う。</li> </ul>
--

2. 年次別計画（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

年度	計画内容または実施内容
2021	富士山資料館の休館に向けた方向性の検討 鈴木図書館の空調設備改修に関して、ESCO 事業導入の可能性を調査・検討
2022	富士山資料館の休館、集約化・複合化の検討 会議室等の新たな集計方法による利用状況の把握
2023	郷土資料館機能の集約化・複合化による最適化方針を検討 会議室等の新たな集計方法による利用形態の分析、方向性の検討
2024	郷土資料館機能の集約化・複合化による最適化方針を検討 会議室等の新たな集計方法による利用形態の分析、方向性の検討
2025	郷土資料館機能の最適化方針の決定 会議室等の方向性の決定

3. 2021年度の実施内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士山資料館の休館を決定した。</li> <li>・鈴木図書館の空調設備改修に関して、ESCO 事業導入の可能性を調査・検討した。</li> </ul>
--

#### 4. 今後の方針等

- ・ 富士山資料館の移転について、他の資料館との集約を含め検討する。
- ・ 利用形態の分析を複数の施設で横断的に行い、各施設の方向性を検討する。
- ・ ESCO 事業導入の調査・検討結果を踏まえて鈴木図書館の改修方法を決定する。

裾野市公共施設等総合管理計画（第2版）施設類型別方針 進捗管理シート【2021年度】

分類	建築⑤スポーツ・レクリエーション系施設
関係課名	生涯学習課

1. 類型別方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・借地上の施設が多く、本市の借地面積全体の約45%を占めており、今後も財政面で負担が生ずることが予見されることから、施設の利用率や利用団体、広域的な見地からの必要性等を検証し、最適化の方針を定める。なお、存続させる施設については、計画的な借地解消に向けた取組みに着手する。</li> <li>・グラウンド系（運動公園総合体育施設、総合グラウンド、深良グラウンド、須山グラウンド、須山テニス・フットサル場）は、利用団体ごとの利用状況の特性や利用目的を個別に分析するとともに、「夜間・休日における学校施設のグラウンド活用」を含めて、集約化を検討する。</li> <li>・運動公園総合体育施設の存続にあたっては、現在のような公式競技利用者に合わせて機能・料金体系ではなく、ニーズの高い一般市民が利用しやすくなるよう、既存施設のリニューアルを含めた在り方を検討する。</li> </ul>
--

2. 年次別計画（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

年度	計画内容または実施内容
2021	グラウンド系施設の利用実態の精緻な把握方法を検討
2022	グラウンド系施設の利用実態の調査（各施設）
2023	グラウンド系施設の利用実態の分析、最適化方針を検討
2024	グラウンド系施設の最適化方針を決定
2025	存続する施設の土地取得と廃止する施設の借地返還を交渉

3. 2021年度の実施内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金の設定が運動公園施設（午前・午後・夜間）と総合グラウンド（1時間単位）で異なるため、利用実態調査が同一条件になっていない。指定管理者に運動公園施設の利用実態を時間単位で把握できないか打診をした。</li> </ul>
--

4. 今後の方針等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体が利用申請をする際に、午前・午後・夜間での施設利用の場合、実際の利用予定時間を記載してもらうよう窓口で依頼してもらう。</li> <li>利用実態調査は、予約枠ではなく申請書に記載された利用時間で集計するよう指定管理者に依頼することで、調査の条件を近くする。</li> </ul>
--

裾野市公共施設等総合管理計画（第2版）施設類型別方針 進捗管理シート【2021年度】

分類	建築⑥子育て支援施設
関係課名	子育て支援課、こども未来課

1. 類型別方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館は、児童館機能を維持しつつ、他の子育て支援機能（子育て世代包括支援センター、家庭児童相談室機能、障がい者相談支援センター機能等）と併せて福祉保健会館に集約化・複合化させる。</li> <li>・保育園・幼稚園は、「裾野市幼児施設整備基本構想」および、民間事業者の参入傾向を踏まえ、民間事業者による私立こども園の整備を支援する。公立施設は更新時期に併せた縮小・集約化（公立こども園化）を図る。</li> </ul>
---

2. 年次別計画（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

年度	計画内容または実施内容
2021	富岡第二幼稚園の閉園、北児童館の福祉保健会館への複合化 幼児施設整備基本構想の改訂
2022	私立こども園の整備を支援、公立園の集約化の検討
2023	私立こども園の整備を支援、公立こども園設置の検討
2024	私立こども園の整備を支援、公立こども園設置の検討
2025	私立こども園の整備を支援、公立こども園設置の事業化

3. 2021年度の実施内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・富岡第二幼稚園の閉園記念事業を実施し、3月31日付で閉園した。</li> <li>・北児童館を12月31日付で閉館し、民営の小規模保育事業所（2022年4月1日開園）に用途変更した。</li> <li>・幼児施設整備基本構想を改訂した。</li> </ul>
---

4. 今後の方針等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・国県交付金の調整等、私立こども園の整備を支援する。</li> <li>・公立園の集約化の検討および事業化を行う。</li> <li>・保護者や地域の意向などを反映した「地区別再編計画」を策定する。</li> </ul>
---

裾野市公共施設等総合管理計画（第2版）施設類型別方針 進捗管理シート【2021年度】

分類	建築⑦学校教育系施設
関係課名	教育総務課

1. 類型別方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

・複式学級化や全学年単学級が予測される中、教育的見地からも学校統合の方針（「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置に関する手引」2015年1月文部科学省）が示されており、2022年に「学校教育施設再編基本計画」を策定し、床面積30%の縮減に向けた具体的な取組みを進める。存続させる方針となった施設は、計画的な工事を図り児童生徒の安全を確保する。また、施設再編後の利活用については、今後整備を要する機能、既存の施設の移設等、教育委員会だけでなく全庁的な協議調整を進めて全体最適化を図る。

・学校給食については、策定予定の「学校教育施設再編基本計画」の方針を踏まえ、中長期的な必要供給量を把握し、適切な規模を設定したうえで、委託による提供の可能性や、自校式から給食センター方式への移行によるコスト縮減など、幅広く検討する。

2. 年次別計画（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

年度	計画内容または実施内容
2021	「学校教育施設再編基本計画」の検討、地域意見交換会の実施
2022	「学校教育施設再編基本計画」を公表
2023	再編基本計画により再編を実施
2024	再編基本計画により再編を実施
2025	再編基本計画により再編を実施

3. 2021年度の取組内容

・学校教育施設再編推進本部を立ち上げ、庁内の協議を行いながら、学校関係（小・中・幼・保）及び地域への意見交換会を行った。

4. 今後の方針等

・2022年度上半期に、学校関係及び地域の意見交換会を重ね、年度内中の基本計画策定を目指す。

裾野市公共施設等総合管理計画（第2版）施設類型別方針 進捗管理シート【2021年度】

分類	建築⑧供給処理施設
関係課名	生活環境課

1. 類型別方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

・美化センターは、単独整備だけではなく、近隣市町の更新時期に合わせた広域化や、近隣自治体への一時的な処理委託等を視野に入れ、近隣自治体との連携・協議を行い、施設の整備費用や維持管理費用の縮減を検討する。併せて、現行施設については最小限の費用で延命措置を実施する。

・最終処分場は、次回の契約期間満了（2025年12月31日）までに今後の方針を定める。

2. 年次別計画（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

年度	計画内容または実施内容
2021	美化センター延命化工事検討
2022	美化センター延命化工事検討、新焼却施設の近隣市町との協議
2023	美化センター延命化工事検討、新焼却施設の近隣市町との協議
2024	美化センター延命化工事準備、新焼却施設の近隣市町との協議
2025	美化センター延命化工事実施、新焼却施設の近隣市町との協議

3. 2021年度の実施内容

・美化センターの更新については、「静岡県一般廃棄物広域化マスタープラン」で示された広域化グループ（裾野市、三島市、長泉町、函南町、熱海市）による勉強会を、県に主体となってもらい実施した。また、既存施設の延命化については、延命方法について、施設設置業者や県と話し合いを行った。

4. 今後の方針等

・美化センターの更新時期により延命化の仕方も変わるため、今後の美化センター更新の方向性を定める必要がある。

裾野市公共施設等総合管理計画（第2版）施設類型別方針 進捗管理シート【2021年度】

分類	建築⑨公営住宅
関係課名	まちづくり課

1. 類型別方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

・新稲荷団地は、今後46年間の耐用寿命があることから「公営住宅等長寿命化計画」に基づき計画的な長寿命化修繕を行うとともに、借地の解消を検討する。

・舞台団地と上原団地の一部は、非現地建替えの方針であるため、将来の解体・借地返還を見据え、段階的に退去後の入居制限を開始する。

・併せて、「借上型公営住宅制度」（民間賃貸住宅を公営住宅として一定期間借上げる。建設費等の多額の初期投資を必要としない効率的な公営住宅の供給が可能）や「住宅確保要配慮者専用住宅制度」（住宅セーフティネット法に基づく民間賃貸住宅への家賃補助）など民営化による「ソフト対応」も検討する。

2. 年次別計画（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

年度	計画内容または実施内容
2021	住生活基本計画の改訂（公営住宅の需要を再算定） 公営住宅等長寿命化計画の改訂
2022	舞台団地と上原団地の一部は、段階的に退去後の入居制限を開始
2023	市有地への直接建設、既存借上げ、家賃補助等の長期的なコスト比較を実施
2024	コスト比較に基づく供給方針の検討
2025	コスト比較に基づく供給方針の検討

3. 2021年度の実施内容

・住生活基本計画・公営住宅等長寿命化計画の改訂を行い、計画内で公営住宅の需要の再算定を行った。

4. 今後の方針等

・公営住宅の需要は、数的には充足することから、現在の管理戸数を引き続き維持する。増え続ける団地の空室は、借地問題を抱えるため「政策空家」を計画し、新たな入居を制限する。

裾野市公共施設等総合管理計画（第2版）施設類型別方針 進捗管理シート【2021年度】

分類	建築⑩公園
関係課名	産業振興課、まちづくり課

1. 類型別方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・公衆トイレは、公益財団法人静岡県市町村振興協会による「市町村振興事業（公共施設ユニバーサルデザイン化及び省エネルギー・新エネルギー機器導入助成事業）」の補助金（補助率 10/10）を活用し、補助金の範囲内で段階的に、ユニバーサルデザイン化やLED化（公園内水銀灯のLED化を含む）を進める。ただし、この補助金は、公衆トイレ以外の公共施設や地区防犯灯のLED化等にも活用されるものであるため、配分された範囲で段階的に実施する。</li> <li>・借地である公園駐車場の利用状況（曜日別・時間帯別等）を分析して必要性や必要台数を検討する。</li> </ul>
---

2. 年次別計画（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

年度	計画内容または実施内容
2021	補助金の範囲内で段階的にUD化やLED化
2022	補助金の範囲内で段階的にUD化やLED化、借地である公園駐車場の検討
2023	補助金の範囲内で段階的にUD化やLED化、借地である公園駐車場の検討
2024	補助金の範囲内で段階的にUD化やLED化、借地である公園駐車場の検討
2025	補助金の範囲内で段階的にUD化やLED化、借地である公園駐車場の検討

3. 2021年度の実施内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村振興事業（公共施設ユニバーサルデザイン化及び省エネルギー・新エネルギー機器導入助成事業）の補助金を活用し、中央公園の身体障がい者用トイレを多目的トイレに改修した。</li> </ul>
---

4. 今後の方針等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・借地である公園駐車場の利用状況を分析して必要性や必要台数を検討する。</li> </ul>
---

裾野市公共施設等総合管理計画（第2版）施設類型別方針 進捗管理シート【2021年度】

分類	建築⑪その他
関係課名	行政課

1. 類型別方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

・駿東地区教育会館は、今後の在り方について検討する。

2. 年次別計画（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

年度	計画内容または実施内容
2021	
2022	駿東地区教育会館の今後の在り方について検討
2023	駿東地区教育会館の今後の在り方について検討
2024	駿東地区教育会館の今後の在り方について検討
2025	駿東地区教育会館の今後の在り方について検討

3. 2021年度の実施内容

・2021年度は該当なし

4. 今後の方針等

・駿東地区教育会館の今後の在り方について検討する。

裾野市公共施設等総合管理計画（第2版）施設類型別方針 進捗管理シート【2021年度】

分類	インフラ資産（道路）
関係課名	建設管理課、建設課

1. 類型別方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

・道路破損個所の修繕の実施及び交通量の多い路線の舗装補修を実施していく。

2. 年次別計画（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

年度	計画内容または実施内容
2021	道路修繕及び交通量の多い路線の舗装補修
2022	道路修繕及び交通量の多い路線の舗装補修
2023	道路修繕及び交通量の多い路線の舗装補修
2024	道路修繕及び交通量の多い路線の舗装補修
2025	道路修繕及び交通量の多い路線の舗装補修

3. 2021年度の実施内容

・市民通報及び地区要望に伴い道路修繕を実施した。  
 ・道路パトロールや委託契約により道路の舗装の穴埋めや除草・清掃を実施した。  
 ・市道1-4号線、市道1-13号線、市道1-15号線、市道4053号線等の交通量の多い路線の舗装補修を実施した。

4. 今後の方針等

・市民通報・地区要望や道路パトロール等により、早期性の高い道路施設の修繕を実施していく。

裾野市公共施設等総合管理計画（第2版）施設類型別方針 進捗管理シート【2021年度】

分類	インフラ資産（橋梁）
関係課名	建設管理課

1. 類型別方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

・5年1回の定期点検の結果により、補修の優先順位を検討し、橋梁個別施設計画を改定により計画的な補修を実施していく。

2. 年次別計画（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

年度	計画内容または実施内容
2021	橋梁個別施設計画（1年目）
2022	橋梁個別施設計画（2年目）
2023	橋梁個別施設計画（3年目）
2024	橋梁個別施設計画（4年目）
2025	橋梁個別施設計画（5年目）

3. 2021年度の実施内容

・御殿場市と協議を行い市境の橋（新西川橋）の補修を実施した。  
 ・千福地先の寿橋外4橋の補修を実施した。

4. 今後の方針等

・定期点検の結果に基づき、補修の優先順位を検討し、計画的な補修を実施していく。

裾野市公共施設等総合管理計画（第2版）施設類型別方針 進捗管理シート【2021年度】

分類	インフラ資産（上水道）
関係課名	上下水道経営課、上下水道工務課

1. 類型別方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・「裾野市新水道ビジョン」に基づき、計画的な修繕を行う。ビジョンは随時見直しを図る。</li> <li>・布設替え時の管口径サイズの変更などによるダウンサイジングを図る。</li> </ul>
---

2. 年次別計画（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

年度	計画内容または実施内容
2021	裾野市新水道ビジョンに基づき計画的に施設更新
2022	裾野市新水道ビジョンに基づき計画的に施設更新
2023	裾野市新水道ビジョンに基づき計画的に施設更新
2024	裾野市新水道ビジョンに基づき計画的に施設更新
2025	裾野市新水道ビジョンに基づき計画的に施設更新

3. 2021年度の実施内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・裾野市新水道ビジョン等の計画に基づき施設更新を行った。</li> <li>・裾野市水道事業基本計画を策定し、全体計画の見直しを行った。</li> </ul>
--

4. 今後の方針等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き計画に基づく施設更新を行う。</li> <li>・基本計画に基づき、新水道ビジョン等計画の修正を図る。</li> </ul>
--

裾野市公共施設等総合管理計画（第2版）施設類型別方針 進捗管理シート【2021年度】

分類	インフラ資産（下水道）
関係課名	上下水道経営課、上下水道工務課

1. 類型別方針（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方公営企業法適用の公営企業会計であるが、一般会計から繰入金を支出している。一般会計繰出金を抑制し、かつ安定した事業運営を行うために、事業の計画的な執行及び維持管理コストの削減を図ります。また、毎年度上下水道審議会を開催し、事業の経営状況を確認・審議すると共に、受益者負担の原則に基づき、適正な下水道使用料を概ね5年ごとに審議し、使用料改定を検討します。</li> <li>・2016年度に策定した下水道アクションプラン（計画期間：2017～2026年度）に基づき、事業計画区域の未整備区域の内、市街化区域（99.2ha）について整備を進める。</li> <li>・マンホールポンプ設備は、ストックマネジメント計画に基づき改築事業を行う。管路については、総延長がおよそ100kmあるため、計画的に調査を実施し計画を更新していく。</li> </ul>
---

2. 年次別計画（裾野市公共施設等総合管理計画抜粋）

年度	計画内容または実施内容
2021	下水道アクションプランに基づき整備
2022	下水道アクションプランに基づき整備、下水道アクションプランの見直し
2023	下水道アクションプランに基づき整備
2024	下水道アクションプランに基づき整備
2025	下水道アクションプランに基づき整備

3. 2021年度の実施内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道アクションプランやストックマネジメント計画に基づき整備を行った。</li> <li>・審議会を開催し、事業運営について審議した。</li> <li>・使用料改定により、経費回収率の改善を図った。</li> </ul>
---

4. 今後の方針等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き計画に基づいた整備を進める。</li> <li>・毎年度、審議会を開催し事業運営について審議する。</li> <li>・計画は必要に応じ修正していく。</li> </ul>
--